



日本都市計画学会 関西支部 国際・交流委員会 2023年度国際都市計画セミナー

## 海外都市計画交流会

### 「クライストチャーチの都市再生」実施報告

開催日時  
令和5年12月14日（木）  
18:30~20:00

日本都市計画学会関西支部では、コロナ禍などの事情を鑑みて休止しておりました海外都市計画交流会を再開し、今年度はニュージーランドにおいて『クライストチャーチの都市再生』をテーマに実施し、現地のNPOや市役所担当部局の関係者と交流を図ってまいりました。ニュージーランドの人口は約500万人超と少なく、自然豊かな国ですが、一人当たり名目GDPは日本よりも高く、近年は環境保全、ジェンダー平等、人種の公平、高い幸福度などの先進性から、世界的にも注目を集めております。また、日本と同じ地震国で、2011年2月に南島最大の都市クライストチャーチを中心にマグニチュード6.1のカンタベリー地震が発生し、甚大な被害が発生しました。その復興過程では、数々の都市再生の取組みが進められ、わが国の震災復興や各地で進むウォークアブルなまちづくり等の観点からも参考になります。そこで、2023年度の国際都市計画セミナーは、クライストチャーチでの海外都市計画交流会の実施報告会を行います。

日時 令和5年12月14日（木）  
18:30~20:00（18:00開場）  
会場 （株）竹中工務店大阪本店御堂ビル1Fいちょうホール  
大阪府中央区本町4丁目1-13 大阪市営地下鉄御堂筋線本町駅下車  
ホームC階段上がり4・5・6番出口改札を出て左に直進  
※地下出口より御堂ビル内に直結していますので1Fまでお上がりください  
※1Fからお越しの場合は、正面玄関から入って左が会場となります  
参加費 無料

申し込み QRコードからお申し込みください（定員50名、先着順）

プログラム 大庭哲治（京都大学）  
「震災を契機としたGap Fillerによる  
クリエイティブ・プレイスメイキングの挑戦と軌跡」  
栗山尚子（神戸大学）  
「ニュージーランド・カンタベリー地震後の復興の都市デザイン」  
石原凌河（龍谷大学）  
「ニュージーランド・カンタベリー地震におけるレッドゾーンの指定と再生戦略」

